



平成23年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年7月23日

上場会社名 小糸工業株式会社 上場取引所 東証二部
 コード番号 6747 URL <http://www.koito-ind.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 掛川 隆
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 土屋 和敬 TEL (045) 822-7101
 四半期報告書提出予定日 平成22年8月5日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第1四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第1四半期	8,865	7.7	48	—	△ 1,613	—	△ 2,307	—
22年3月期第1四半期	8,229	△ 31.8	△ 1,093	—	△ 1,249	—	△ 903	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第1四半期	△ 55.63	—
22年3月期第1四半期	△ 21.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第1四半期	54,053	24,838	44.4	577.97
22年3月期	58,005	27,196	45.6	637.35

(参考) 自己資本 23年3月期第1四半期 23,973百万円 22年3月期 26,436百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注1) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

(注2) 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	5.4	△ 500	—	△ 3,000	—	△ 5,500	—	△ 132.60
通期	52,000	0.9	900	△ 70.8	△ 4,000	—	△ 8,800	—	△ 212.16

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期1Q	41,587,061株	22年3月期	41,587,061株
② 期末自己株式数	23年3月期1Q	109,242株	22年3月期	108,724株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期1Q	41,478,119株	22年3月期1Q	41,480,201株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する説明

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(参考)

平成23年3月期の個別業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	16,800	7.3	△ 1,200	—	△ 3,600	—	△ 5,700	—	△ 137.42
通期	45,000	1.6	△ 700	—	△ 5,500	—	△ 9,400	—	△ 226.63

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 有

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	1
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	1
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	1
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における我が国の経済は、一部で企業業績や設備投資に回復が見られたものの、全体的にはデフレ傾向が続き、消費が伸び悩むなど、大きな回復には至らない状況で推移いたしました。

このような経済環境のもとで、当社グループのセグメント別売上高は以下の状況となりました。

輸送機器関連事業につきましては、鉄道車両機器部門が引き続き好調であったものの、航空機シート部門及び米国子会社が売上減となったことにより、前年同期比減となりました。

電気機器関連事業につきましては、各部門が堅調であった中、特に情報システム部門が売上増となったことにより、前年同期比増となりました。

住設環境関連事業につきましては、住設機器部門が売上増となったことにより、前年同期比増となりました。

これらの結果、当第1四半期における当社グループ全体の売上高は、前年同期比7.7%増の8,865百万円となりました。

損益につきましては、前年同期に売上原価へ計上しておりました航空事業安全対策費を営業外費用に1,733百万円計上したことから、営業利益が前年同期比大幅増となりましたが、経常損失は、同航空事業安全対策費が前期に比べ増加したこともあり前年同期比増となりました。また四半期純損失につきましては、貸倒引当金繰入額300百万円及び環境対策引当金繰入額199百万円を特別損失に計上したことにより、前年同期比大幅増となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は54,053百万円となり、前連結会計年度末と比べ3,952百万円の減少となりました。増減の主なものは、現預金の増加2,763百万円、受取手形及び売掛金の減少10,019百万円、支払手形及び買掛金の減少1,523百万円等であります。純資産は24,838百万円となり、前連結会計年度末と比べ2,358百万円減少し、自己資本比率は44.4%と1.2ポイント減少しました。

また、当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況につきましては、営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少などにより4,271百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産の取得などにより、80百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の返済などにより、26百万円の減少となりました。これらの結果、現金及び現金同等物の第1四半期末残高は7,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,152百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期及び通期の連結業績予想につきましては、以下のとおり修正を行っております。

営業利益につきましては、主として当社単体の人件費及び経費の削減を見込んだため増益となるものであります。

経常利益につきましては、航空事業安全対策費が当初見込みより増加するものの、営業利益の増益を受け改善するものであります。

当期純利益につきましては、経常利益の改善額1,000百万円に対し、投資損失に係る貸倒引当金300百万円及び環境対策引当金199百万円を特別損失に計上したことにより、500百万円の改善を見込んでおります。

(第2四半期(累計))

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	21,500	△1,700	△4,000	△6,000	△144.65
今回修正予想 (B)	20,000	△500	△3,000	△5,500	△132.60
増減額 (B-A)	△1,500	1,200	1,000	500	—
増減率 (%)	△7.0	—	—	—	—
前年同期実績	18,970	△813	△1,006	△881	△21.26

(通期)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	53,500	△300	△5,000	△9,300	△224.21
今回修正予想 (B)	52,000	900	△4,000	△8,800	△212.16
増減額 (B-A)	△1,500	1,200	1,000	500	—
増減率 (%)	△2.8	—	—	—	—
前期実績	51,520	3,077	402	△10,764	△259.51

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

該当事項はありません。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,878	3,115
受取手形及び売掛金	13,671	23,691
有価証券	2,099	701
製品	3,928	3,526
仕掛品	8,293	6,867
原材料及び貯蔵品	4,078	3,770
その他	1,052	679
貸倒引当金	△610	△311
流動資産合計	38,393	42,039
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,470	4,554
機械装置及び運搬具(純額)	498	541
工具、器具及び備品(純額)	879	911
土地	3,059	3,059
建設仮勘定	35	43
有形固定資産合計	8,943	9,110
無形固定資産		
無形固定資産合計	1,032	1,100
投資その他の資産		
投資有価証券	4,856	4,909
その他	856	875
貸倒引当金	△29	△29
投資その他の資産合計	5,683	5,755
固定資産合計	15,659	15,965
資産合計	54,053	58,005

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成22年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,800	13,323
短期借入金	4,416	4,409
未払金	201	242
未払費用	2,055	2,042
未払法人税等	88	293
賞与引当金	781	854
役員賞与引当金	1	11
その他	1,334	1,140
流動負債合計	20,680	22,317
固定負債		
長期借入金	170	199
退職給付引当金	7,914	7,883
役員退職慰労引当金	184	339
環境対策引当金	199	—
その他	67	68
固定負債合計	8,535	8,491
負債合計	29,215	30,809
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,214	9,214
資本剰余金	8,211	8,211
利益剰余金	7,153	9,460
自己株式	△42	△42
株主資本合計	24,536	26,844
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△505	△391
為替換算調整勘定	△57	△16
評価・換算差額等合計	△563	△407
少数株主持分	864	759
純資産合計	24,838	27,196
負債純資産合計	54,053	58,005

(2) 四半期連結損益計算書
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 6 月30日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 6 月30日)
売上高	8,229	8,865
売上原価	7,924	7,760
売上総利益	304	1,104
販売費及び一般管理費	1,398	1,056
営業利益又は営業損失 (△)	△1,093	48
営業外収益		
受取利息	16	13
受取配当金	16	18
雑収入	29	105
営業外収益合計	63	136
営業外費用		
支払利息	14	17
航空事業安全対策費	—	1,733
持分法による投資損失	144	—
雑損失	60	48
営業外費用合計	219	1,799
経常損失 (△)	△1,249	△1,613
特別損失		
固定資産除売却損	2	3
貸倒引当金繰入額	—	300
環境対策引当金繰入額	—	199
特別損失合計	2	502
税金等調整前四半期純損失 (△)	△1,251	△2,116
法人税等	△442	69
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	—	△2,186
少数株主利益	94	121
四半期純損失 (△)	△903	△2,307

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,251	△2,116
減価償却費	337	320
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	299
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△41	△125
賞与引当金の増減額(△は減少)	49	△82
受取利息及び受取配当金	△33	△31
支払利息	14	17
持分法による投資損益(△は益)	144	—
有形固定資産売却損益(△は益)	2	3
売上債権の増減額(△は増加)	14,343	10,167
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,163	△2,169
仕入債務の増減額(△は減少)	△4,209	△1,631
前払費用の増減額(△は増加)	△212	△186
未払金の増減額(△は減少)	△31	△39
未払費用の増減額(△は減少)	480	24
その他	△259	75
小計	7,164	4,524
利息及び配当金の受取額	43	37
利息の支払額	△10	△14
法人税等の支払額	△483	△277
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,714	4,271
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,395	—
有価証券の売却による収入	494	—
有形固定資産の取得による支出	△433	△92
投資有価証券の取得による支出	△2	△1
その他	136	13
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,200	△80
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△7	△4
長期借入れによる収入	100	—
長期借入金の返済による支出	△19	△18
配当金の支払額	△193	△0
少数株主への配当金の支払額	△2	△2
その他	0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122	△26
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△12
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,376	4,152
現金及び現金同等物の期首残高	7,798	3,353
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,175	7,505

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	輸送機器 関連事業 (百万円)	電気機器 関連事業 (百万円)	住設環境 関連事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又 は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,754	2,034	440	8,229	—	8,229
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	828	50	—	879	(879)	—
計	6,582	2,085	440	9,108	(879)	8,229
営業損益 (△は損失)	△137	△410	△21	△569	(524)	△1,093

[所在地別セグメント情報]

前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	日本 (百万円)	その他の地域 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,772	1,456	8,229	—	8,229
(2) セグメント間の内部売上 高又は振替高	270	13	283	(283)	—
計	7,043	1,469	8,513	(283)	8,229
営業損益	△963	394	△569	(524)	△1,093

[海外売上高]

前第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)

	北米	アジア	欧州	合計
I 海外売上高 (百万円)	998	629	29	1,657
II 連結売上高 (百万円)				8,229
III 連結売上高に占める海外売上高の 割合 (%)	12.1	7.6	0.4	20.1

〔セグメント情報〕

当第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）

（単位：百万円）

	輸送機器 関連事業	電気機器 関連事業	住設環境 関連事業	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高						
外部顧客への売上高	5,532	2,871	460	8,865	—	8,865
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	5,532	2,871	460	8,865	—	8,865
セグメント利益（△は損失）	90	234	16	341	△292	48

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- （6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。